

平成26年度第8回教育研究評議会議事要旨

日時 平成26年11月12日(水) 16時17分～16時22分

場所 第1会議室

出席者 23名

和田学長, 大矢理事(総務・財務担当副学長), 鈴木理事(教育担当副学長), 近藤副学長, 杉山評議員(保健管理センター所長), 尾形評議員(言語センター長), 李評議員(ビジネス創造センター長), 行方評議員(情報処理センター長), 穴沢評議員(国際交流センター長), 佐野評議員(経済学科長), 乙政評議員(商学科長), 小倉評議員(企業法学科長), 加地評議員(社会情報学科長), 花輪評議員(一般教育系学科主任), 金評議員(現代商学専攻長), 旗本評議員(アントレプレナーシップ専攻長), 船津評議員(経済学科教授), 高田評議員(商学科教授), 石黒評議員(企業法学科教授), 佐山評議員(社会情報学科教授), 八木評議員(一般教育系教授), 羽村評議員(言語センター教授), 瀬戸評議員(アントレプレナーシップ専攻教授)

公欠者 0名

欠席者 0名

議事に先立ち, 事前に配付している前回(10月15日)開催の平成26年度第7回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議 題

1. 小樽商科大学グローバル教育グローバルマネジメント副専攻プログラム(案)について

和田学長から, 審議資料1に基づき, 小樽商科大学グローバル教育グローバルマネジメント副専攻プログラム(案)について提案があった。

なお, 海外研修の「東アジア」について, 「東」に限定するか否かの判断は, 将来構想委員会委員長に一任いただきたい旨発言があった。

その後, 審議が行われ, 審議の結果, 原案どおり承認された。

承認後, 和田学長から, 本件について承認されたため, 今後, 副専攻プログラムの実施に際し必要となる学則や国際交流の関連規程等の改正手続きを行うことになる旨発言があった。

2. 教員の採用について

和田学長から、審議資料2（回収）に基づき、保健管理センター専任教員の採用について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- 採用予定者 高橋 恭子
- 採用予定年月日 平成27年4月1日
- 採用予定職種 教授

続いて、審議が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 教員の割愛について

和田学長から、アントレプレナーシップ専攻 吉澤 卓哉 教授について、平成27年4月1日付けで、京都産業大学法学部教授に採用したい旨依頼があったため、同人の割愛について審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、本件について承認されたため、12月3日開催予定の学部・大学院合同教授会で報告する旨発言があった。

4. エクス・マルセイユ大学との学生交換協定の更新について

和田学長から、審議資料4に基づき、エクス・マルセイユ大学との学生交換協定の更新について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

次回の会議日程

次回の教育研究評議会は、12月3日（水）に開催する予定である。

以 上